

# O.S.G.B だより 1月号

新年あけましておめでとうございます。

いよいよ新しい年の始まりです。平成最後の年、気持ち新たに始動いたしました「**学生なんでも相談室**」をどうぞよろしくお願いいたします。

さて年末に、2018年の「今年の漢字」が「災」に決まったことが発表されました。昨年は、大阪や北海道など大きな地震が発生したり、西日本豪雨や台風の直撃、記録的猛暑など、自然「災」害が多発し、「災」害が日本各地で人々の生活を脅かしました。



1月17日は防災とボランティアの日です。災害への備えを再度見直してみましょう。

## 災害時に命を守る一人一人の防災対策

地震や津波などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策で大切なことは、自分の身の安全を守るために一人一人が取り組む防災(=自助)です。災害による被害をできるだけ少なくするために基本となることは、一人一人が自分の身の安全を守ることです。一人一人が、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

### 「自助」のポイント

- ◎家の中の安全対策をしておく
- ◎地震が発生した時の、身の守り方を知っておく
- ◎津波警報・津波注意報が出た時の避難の方法・場所を知っておく
- ◎ライフラインの停止や避難に備えておく
- ◎安否情報の確認方法を家族で決めておく

阪神・淡路大震災などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしたりしました。大地震が発生した時には、「家具は必ず倒れるもの」と考えて、防災対策を講じておく必要があります。学生のみなさん、家の中の安全対策はできていますか？寮やアパート、実家暮らしなどいずれも家の中に安全な空間をつくり、家具は転倒しないように壁に固定するなどの対策をしておきましょう。また、普段から整理整頓し、玄関や窓の前は通路をあげ、手の届くところには懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。



## 井上とも子室長より

新年あけましておめでとうございます。

本年も学生なんでも相談室をよろしく  
お願いいたします。

息苦しくなる前に、涙がポロリとこぼれる  
前に相談室をたずねてください。



12月の相談者件数は  
13件でした。相談内容  
別の件数は学生生活に  
関する相談が1件、その  
他の相談が12件でし  
た。来室ありがとうございました。